

令和2年度標準学力調査結果概要

令和3年1月 御前崎市教育委員会

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、全国学力量習状況調査(小6、中3)が中止となりました。そのため、全国学力量習状況調査とは別に市独自で実施をした標準学力調査・質問紙調査(小2～5、中1・2)についての分析結果を公表いたします。

全国平均正答率と比較して
 ◎+3ポイント以上
 ○-3ポイント以上+3ポイント未満
 △-3ポイント未満

「学習」に関する調査結果

御前崎市の偏差値(全国平均との比較)

小学生							
小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生	
国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数
○	○	○	△	○	△	△	△

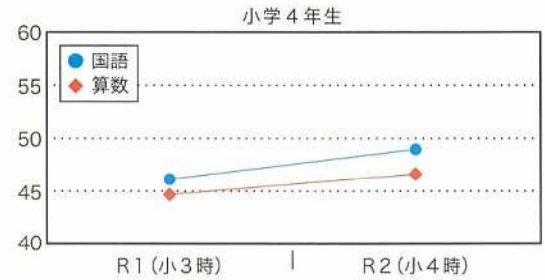
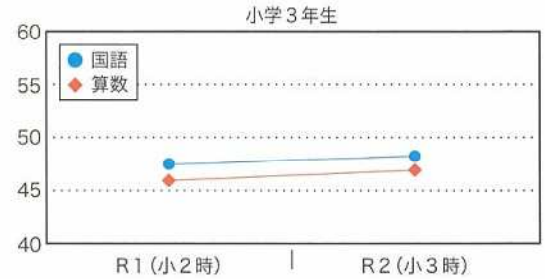
中学生			
中学1年生		中学2年生	
国語	数学	国語	数学
◎	○	△	○

本市の結果は、小学生・中学生ともに全国平均とほぼ同じ結果となり、おおむね良好な状況にあります。特に、中学1年生では、国語も数学も全国値より高い結果となりました。

右の資料は、小学3・4年生の結果を昨年度の結果と比較したものです。グラフからは学力が向上傾向にあることがわかります。他学年も同様の結果が得られました。上の表は、問題を基礎・活用に分けて得点集計した際の学年ごと、全国平均値と比較したものです。

静岡大学教育学部村山功教授の分析によると、本市の小中学生の傾向としては、基礎問題は比較的できていますが、活用問題に課題が見られます。

具体的に正答率が低かったのは以下のような問題です。



	小学2年生		小学3年生		小学4年生		小学5年生		中学1年生		中学2年生	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	数学	国語	数学
基礎	○	○	○	○	○	△	△	△	◎	○	○	○
活用	△	△	○	△	○	△	△	△	○	○	△	○

【課題となる問題】 小学5年生 正答率 12.9%

地域の子ども会でホットケーキを作ります。130枚のホットケーキを作る予定です。ホットケーキミックス1袋でホットケーキが4枚できると書かれています。

Aさん：ホットケーキミックス1袋で、ホットケーキが4枚できると書いてあるよ。

【ホットケーキの材料(4枚分)】

ホットケーキミックス…1袋 卵…1個 牛乳…100ml

Aさん：このお店には、ホットケーキミックスは32袋おいてあるね。

AさんとBさんは、130枚のホットケーキを作るのに、ホットケーキミックスが32袋で足りるかどうかを考えています。

Bさんの説明

ホットケーキミックス32袋で作ることができる枚数を求めます。1袋4枚なので、 $4 \times 32 = 128$ だから、128枚作ることができます。だから、32袋では足りません。

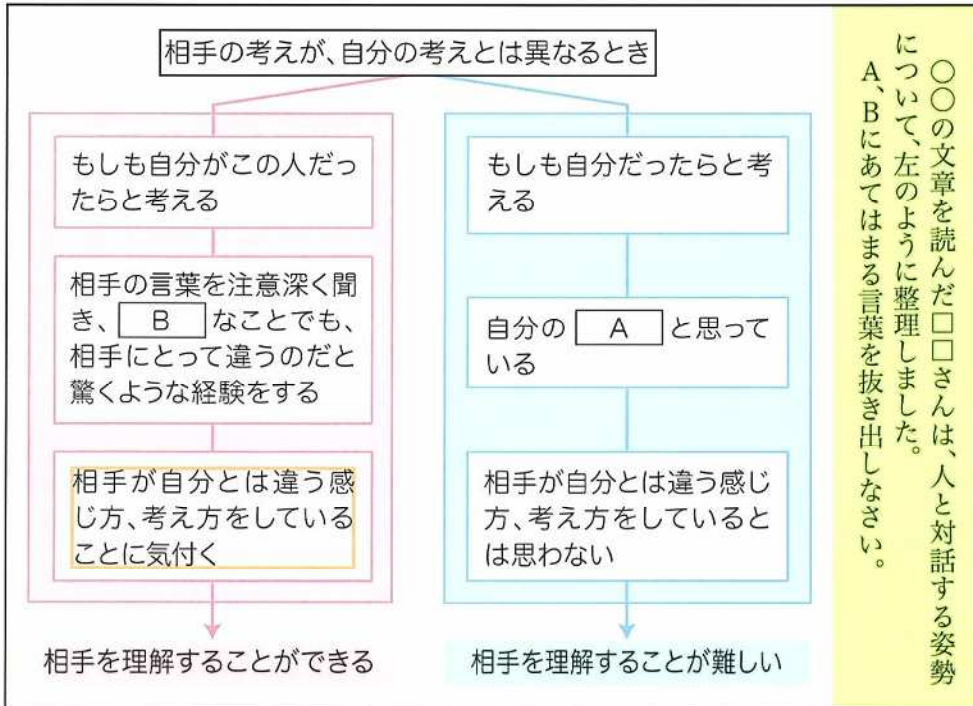
Aさんの説明

130枚作るために、ホットケーキミックスが何袋必要かを求めます。(ア)だから、32袋では足りません。

(ア)に言葉や式をあてはめて、Aさんの説明を完成させましょう。

出題のねらいは、「人数分のホットケーキを作るために必要な袋の数を求める計算とその答えを使って、32袋では足りないことを余りの処理の考えを使って説明することができる」というものでした。単純に計算ができればよいのではなく、既習事項を活用し、状況に応じた考え方ができる力が問われています。

【課題となる問題】 中学2年生 正答率 39.7%



出題のねらいは、「説明文の内容を適切に読み取り、その上で文章の展開を捉え、その内容を整理することができる」ということです。文章を読み取るだけでなく、要約したり、整理したりする力が求められています。

新学習指導要領が、令和2年度から小学校で実施、中学校では来年度から全面实施されます。この学習指導要領では、学習したことを活用したり、多様な見方や考え方で物事を捉えたりする資質・能力の育成が求められています。

今後も、各学校で基礎力の定着はもちろんのこと、活用力や応用力を育む授業づくりに取り組んでいきます。

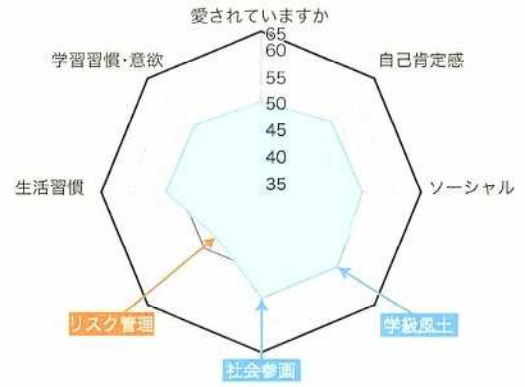


「生活」に関する調査結果

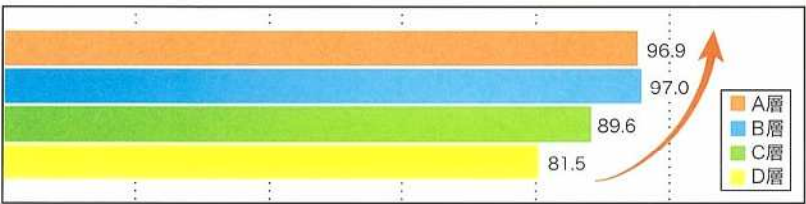
「あなたのクラスはいいところがあると思いますか」「ボランティアや地域の行事に参加していますか」など、学級風土に関する質問や社会参画に関する質問に肯定的な評価をする子どもが多いと言えます。

一方で、「仲間外れになるのが怖くて、本当は気が進まないのに友達の意見に合わせたり、一緒に行動したりすることがありますか」「LINEやツイッター上で仲間はずれにされたり、ひどいことを書かれたりして、傷ついたことがありますか」など、リスク管理に対する質問では、SNSでのつながりに不安を感じる子どもが、学年が上がるごとに多くなる傾向にあります。

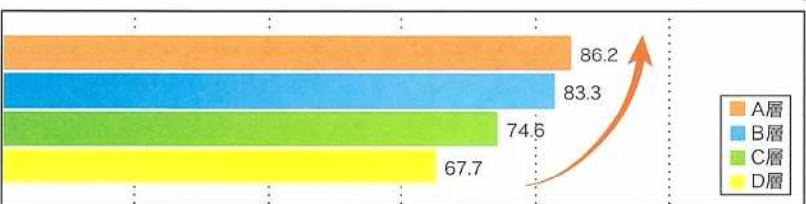
集団生活を楽しみながらも他人とのかかわりに気を遣って生活している子どもの実態がわかります。



朝ご飯を毎日食べていますか？ 肯定的な回答の割合



毎日同じ時間に寝ていますか？ 肯定的な回答の割合



「学習」と「生活」に関わる項目では、左の資料のように、生活習慣に関する項目に肯定的に答えている子どもたちほど、平均正答率が高い傾向にあるということがわかりました。

スクラムスクール運営協議会が推進している「早寝・早起き・朝ご飯」が浸透し、保護者の皆様子どもたちの生活習慣に高い意識をもってくださっていることがこのような結果につながったと考えられます。

一方で、「平日、1日どれくらいTVやゲームなどをしますか」という質問では、以下のような結果がわかりました。

選択肢	御前崎市	全国
2時間くらい	31.80%	28.90%
3時間くらい	24.30%	18.30%
4時間以上	20.30%	16.40%
その他	2.00%	1.00%

全国に比べ、御前崎市内の子どもたちはTVやゲームなどの利用時間が長いと言えます。今後、スクラムスクール運営協議会は「ネット依存・ゲーム障害」の問題に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

これからも、園・学校・地域・家庭で協力し合い、御前崎市の子どもたちを育てていきましょう。